

第66代理事長 退任のご挨拶



第66代理事長 小柄順平

この度、一年の理事長任期が満了し退任することとなりました。在任中は皆様のご支援ご厚意により、何とか無事に任期を終えたのではないかと考えております。これもクラブ会員の皆様のご指導ご鞭撻の賜物と心より感謝申し上げます。また理事の皆様には至らぬ点があり、いろいろとご迷惑をお掛けしました。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

行事に携わっていただきました皆様、参加していただいた皆様には多くのことを学ばせていただきました。

この一年、世間に目を向けてみますと

平成から令和へ時代の変革があり、G20やラグビーワールドカップといった例年に比べ世界と接する機会が多かったように思います。また昨年末からコロナウィルスの蔓延により世界がすごく身近なものであると認識した一年でありました。

第66回総会の内容変更と延期を余儀なくされ、緊急時の対応の難しさを切に感じる締めくくりだった様に思います。私の力不足をお詫びするほかございません。

青年クラブは菓子製造業・問屋業である現役・OB会員様と私たちをサポートして頂いている関連企業である協賛会員の皆様で成り立っており、それぞれの会員様の色々な視点からの見解・発想を頂けたと思います。特にこの一年は色々と考えさせられる年となりました。

これを社業に生かしていきたいと思います。

私はあと一年現役会員ですが、青年クラブをこれから担う現役会員の皆様、各事業への参加や理事になり運営を担う事は必ず自分の掛け替えのない経験となっているはずで、それを自らの社業に生かしていただければと思います。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝と社業の益々のご発展を祈念いたしまして簡単ではございますが、私の退任のご挨拶と代えさせていただきます。

令和2年4月3日

大阪菓業青年クラブ 第66代理事長

小柄順平